

一般貨物自動車運送事業の経営許可等申請に係る法令試験問題【令和7年9月実施】

受験番号 : 貨 _____

受験者氏名 : _____

法人申請の場合のみ

法人名 : _____

【注意事項】

1. 事業者とは、一般貨物自動車運送事業者を指します。
2. 設問の文中には、一部省略しているものもあります。
3. 地方運輸局及び運輸支局には、沖縄総合事務局及び陸運事務所を含みます。

I. 次の問1から問20の文章について、正しいものには○を、誤っているものには×を解答用紙に記入しなさい。

問題1【貨物自動車運送事業法】（定義）

貨物自動車運送事業法において「一般貨物自動車運送事業」とは、自ら又は他人の需要に応じ、有償で、自動車（三輪以上の軽自動車及び二輪の自動車を除く。）を使用して人又は貨物を運送する事業をいう。

問題2【貨物自動車運送事業法】（事業計画）

事業者は、その業務を行う場合には、事業計画に定めるところに従わなければならないが、違反しているからといって国土交通大臣でさえも事業計画に従うように命ずることはできない。

問題3【貨物自動車運送事業法】（運送約款）

国土交通大臣が標準運送約款を定めて公示した場合（これを変更して公示した場合を含む。）において、事業者が、標準運送約款と同一の運送約款を定め、又は現に定めている運送約款を標準運送約款と同一のものに変更したときは、国土交通大臣に届け出なければならない。

問題4【貨物自動車運送事業法】（名義の利用等の禁止）

事業者は、基本的にその名義を他人に利用させてはならないが、あらかじめその旨を、国土交通大臣に届け出ていれば、認められる。

問題5【貨物自動車運送事業法】（事業計画）

一般貨物自動車運送事業者は、国土交通省令で定める軽微な事項に関する事業計画の変更をしようとするときは、遅滞なくその旨を、国土交通大臣に届け出なければならない。

問題6【貨物自動車運送事業法施行規則】（添付書類）

貨物自動車運送事業の許可を受けようとする者が既存の法人である場合に添付すべき書類として、最近の事業年度における貸借対照表は含まれる。

問題7【貨物自動車運送事業法施行規則】（届出）

事業者は、運送事業を開始した場合、許可をした国土交通大臣又は地方運輸局長へ届け出なければならない。

問題8【貨物自動車運送事業輸送安全規則】（過労運転の防止）

事業者は、乗務員の健康状態の把握に努め、疾病、疲労、睡眠不足その他の理由により安全な運転をし、又はその補助をすることができないおそれがある乗務員は1時間以上の休憩を取らせた上で事業用自動車に乗務させなければならない。

問題9【貨物自動車運送事業輸送安全規則】（運行管理者の業務）

運行管理者が行わなければならない業務として、「日常点検の実施結果に基づき、自動車の運行の可否を決定すること。」がある。

問題10【貨物自動車運送事業輸送安全規則】（運行指示書による指示等）

事業者等は、運行ごとに運行指示書を作成し、適切な指示を行うが、これを運転者に携行させる必要はなく、営業所に備えつける必要がある。

問題 1 1 【貨物自動車運送事業輸送安全規則】（輸送の安全）

事業者は、経営の責任者の責務を定めることその他の国土交通大臣が告示で定める措置を講ずることにより、絶えず輸送の安全性の向上に努めなければならない。

問題 1 2 【貨物自動車運送事業輸送安全規則】（運行管理者等の選任）

事業者等は、事業用自動車（被けん引自動車を除く。）の運行を管理する営業所ごとに、当該営業所が運行を管理する事業用自動車の数を三十で除して得た数（その数に一未満の端数があるときは、これを切り捨てるものとする。）以上の運行管理者を選任しなければならない。ただし、5両未満の事業用自動車の運行を管理する営業所であって、地方運輸局が認めるものについては、この限りではない。

問題 1 3 【貨物自動車運送事業報告規則】（事業報告書及び事業実績報告書）

一般貨物自動車運送事業者（特別積み合わせ貨物運送は除く）は事業報告書や事業実績報告書を国土交通大臣あてに提出しなければならない。

問題 1 4 【自動車事故報告規則】（速報）

事業者は、その使用する自動車について2人以上の死者を生じた事故があったときは、電話、ファクシミリ装置その他適当な方法により、24時間以内においてできる限り速やかに、その事故の概要を運輸支局長等に速報しなければならない。

問題 1 5 【道路運送法】（有償運送）

自家用自動車は、有償で運送の用に供してはならない。ただし、災害のため緊急を要するとき、又は安全を確保するためやむを得ない場合において、国土交通大臣の許可を受けて地域又は期間を限定して運送の用に供するときは、この限りでない。

問題 1 6 【道路運送車両法】（使用者の点検及び整備の義務）

自動車の使用者は、自動車の点検をし、及び必要に応じ整備をすることにより、当該自動車を保安基準に適合するように維持しなければならない。

問題 1 7 【道路運送車両法】（整備管理者）

自動車の所有者は、国土交通省令で定める自動車であって国土交通省令で定める台数以上のものの使用の本拠ごとに、自動車の点検及び整備に関する実務の経験その他について国土交通省令で定める一定の要件を備える者のうちから、整備管理者を選任しなければならない。

問題 18 【道路交通法】（停車及び駐車を禁止する場所）

車両は、横断歩道又は自転車横断帯の前後の側端からそれぞれ前後に3メートル以内の部分においては、原則として停車又は駐車をしてはならない。

問題 19 【道路交通法】（酒気帯び運転等の禁止）

何人も酒気を帯びている者で、車両等を運転するおそれがあるものに対し、車両を提供するのみならず特に問題は無い。

問題 20 【労働安全衛生法】（健康教育等）

事業者は、労働者に対する健康教育及び健康相談その他労働者の健康の保持増進を図るため必要な措置を継続的かつ計画的に講ずるように努めなければならない。

Ⅱ. 次の問 2 1 から問 3 0 について、文章の指示に従って質問に答えなさい。

問題 2 1 【貨物自動車運送事業法】（事業の譲渡し及び譲受け等）

次の申請のうち、国土交通大臣の認可を要するものとして誤っているものを 1 つ選びなさい。

- ア. 事業の譲渡し及び譲受け
- イ. 法人の合併及び分割
- ウ. 事業の休止及び廃止

問題 2 2 【貨物自動車運送事業法】（運賃及び料金等の掲示等）

次のうち、一般貨物自動車運送事業者が主たる事務所その他の営業所において、公衆に見やすいように掲示しなければならないと法で定められているものを次の中から 1 つ選びなさい。

- ア. 荷主との運送契約書（原本）
- イ. 運送約款
- ウ. 運転手台帳

問題 2 3 【貨物自動車運送事業法】（相続）

次のうち、個人事業主である一般貨物自動車運送事業者が死亡した場合において、相続人が被相続人の死亡後何日以内に国土交通大臣の認可を受けなければならないと法で定められているのか次の中から正しいものを 1 つ選びなさい。

- ア. 30 日
- イ. 45 日
- ウ. 60 日

問題 2 4 【貨物自動車運送事業法施行規則】（届出）

次のうち、一般貨物自動車運送事業者又は特定貨物自動車運送事業者たる法人の役員又は社員に変更があった場合について誤っているものを次の中から 1 つ選びなさい。

- ア. 代表権を有す役員に変更があった場合は毎年 7 月 31 日までに許可をした国土交通大臣又は地方運輸局長に変更届出を提出しなければならない。
- イ. 一般貨物自動車運送事業者又は特定貨物自動車運送事業者の氏名、名称又は住所に変更があ

った場合は許可をした国土交通大臣又は地方運輸局長に変更届出を提出しなければならない。
ウ. 休止していた一般貨物自動車運送事業又は特定貨物自動車運送事業を再開したときには休止の届出を受理した運輸支局長に事業再開届出を提出しなければならない。

問題 2 5 【貨物自動車運送事業輸送安全規則】（点呼等）

次のうち、事業者の行うべき点呼について、次の中から正しいものを1つ選びなさい。

- ア. 事業者は、運行業務を行う運転者等に対して、点呼を行う際は対面に限られる。
- イ. 事業者は、運行業務を終了した運転者等に対して、点呼を行わなければならない。
- ウ. 事業者は、アルコール検知器を営業所ごとに備える必要はない。

問題 2 6 【貨物自動車運送事業輸送安全規則】（業務の記録）

次のうち、事業用自動車に係る運転者等の業務について、当該業務を行った運転者の運転者名、自動車登録番号等必要事項を記録した書類の保存期間について正しいものを1つ選びなさい。

- ア. 運転者が退職するまでの間、無期限
- イ. 6ヶ月
- ウ. 1年

問題 2 7 【貨物自動車運送事業報告規則】（運賃及び料金の届出）

次のうち、事業者が運賃及び料金を定め又は変更したときは、運賃料金設定（変更）届出書を提出しなければならないが、運賃料金設定（変更）届出書に掲げるべき事項について誤っているものを次の中から1つ選びなさい。

- ア. 氏名又は名称及び住所並びに法人にあっては、その代表者の氏名
- イ. 設定し、又は変更しようとする運賃及び料金を適用する顧客名簿
- ウ. 設定し、又は変更しようとする運賃及び料金の種類、額及び適用方法

問題 2 8 【道路運送車両法】（整備命令等）

次のうち、地方運輸局長が保安基準に適合しない自動車に対して命ずることができる行為として、誤っているものを1つ選びなさい。

ア. 地方運輸局長は、保安基準に適合しない自動車に対して保安基準に適合させるために必要な整備を行うことを命ずることができる。

イ. 地方運輸局長は、保安基準に適合しない自動車の使用者が必要な整備を行わない場合は、自動車の使用を停止することができる。

ウ. 地方運輸局長は、保安基準に適合するに至った自動車でも直ちに自動車の使用を停止させることができる。

問題29【労働基準法】（非常時払）

次の文章中の（ ）にあてはまる語句として正しいものをア～ウから1つ選びなさい。

使用者は、労働者が出産、疾病、（ ）その他厚生労働省令で定める非常の場合の費用に充てるために請求する場合においては、支払期日前であっても、既往の労働に対する賃金を支払わなければならない。

ア. 労働者の過失による弁済

イ. 育児

ウ. 災害

問題30【労働安全衛生法】（事業者等の責務）

次のうち、事業者がしなければならないことについて、正しいものを1つ選びなさい。

ア. 事業者は、快適な職場環境の実現と労働条件の改善を通じて労働者の安全と健康を確保しなければならない。

イ. 事業者は、国が実施する労働災害の防止に関する施策に協力するかどうかは事業経営状況によって判断しても問題ない。

ウ. 建設工事の注文者等仕事を他人に請け負わせる者は、安全で衛生的な作業の遂行をそこなうおそれのある条件を附さないように配慮する必要まではない。

一般貨物自動車運送事業の経営許可等申請に係る法令試験問題【令和7年9月実施】

受験番号 : 貨 _____

受験者氏名 : _____

法人申請の場合のみ

法人名 : _____

【注意事項】

1. 事業者とは、一般貨物自動車運送事業者を指します。
2. 設問の文中には、一部省略しているものもあります。
3. 地方運輸局及び運輸支局には、沖縄総合事務局及び陸運事務所を含みます。

I. 次の問1から問20の文章について、正しいものには○を、誤っているものには×を解答用紙に記入しなさい。

問題1【貨物自動車運送事業法 第2条第2項】(定義)

貨物自動車運送事業法において「一般貨物自動車運送事業」とは、自ら又は他人の需要に応じ、有償で、自動車（三輪以上の軽自動車及び二輪の自動車を除く。）を使用して人又は貨物を運送する事業をいう。

(正) 他人の需要に応じ、有償で、自動車（三輪以上の軽自動車及び二輪の自動車を除く。）を使用して貨物を運送する事業をいう (×)

問題2【貨物自動車運送事業法 第8条第2項】(事業計画)

事業者は、その業務を行う場合には、事業計画に定めるところに従わなければならないが、違反しているからといって国土交通大臣でさえも事業計画に従うように命ずることはできない。

(正) 国土交通大臣は事業計画に従い業務を行うように命ずることができる。(×)

問題3【貨物自動車運送事業法 第10条第3項】(運送約款)

国土交通大臣が標準運送約款を定めて公示した場合（これを変更して公示した場合を含む。）において、事業者が、標準運送約款と同一の運送約款を定め、又は現に定めている運送約款を標準運送約款と同一のものに変更したときは、国土交通大臣に届け出なければならない。

(正) 認可を受けたものとみなす (×)

問題4【貨物自動車運送事業法 第28条第2項】(名義の利用等の禁止)

事業者は、基本的にその名義を他人に利用させてはならないが、あらかじめその旨を、国土交通大臣に届け出ていれば、認められる。

(正) 事業の貸渡し、その他いかなる方法をもってするかを問わず、他人にその名において経営させてはならない (×)

問題5【貨物自動車運送事業法 第9条第3項】(事業計画)

一般貨物自動車運送事業者は、国土交通省令で定める軽微な事項に関する事業計画の変更をしようとするときは、遅滞なくその旨を、国土交通大臣に届け出なければならない。

(○)

問題6【貨物自動車運送事業法施行規則 第3条第1項第6号】(添付書類)

貨物自動車運送事業の許可を受けようとする者が既存の法人である場合に添付すべき書類として、最近の事業年度における貸借対照表は含まれる。

(○)

問題7【貨物自動車運送事業法施行規則 第44条第1項】(届出)

事業者は、運送事業を開始した場合、許可をした国土交通大臣又は地方運輸局長へ届け出なければならない。

(○)

問題8【貨物自動車運送事業輸送安全規則 第3条第6項】(過労運転の防止)

事業者は、乗務員の健康状態の把握に努め、疾病、疲労、睡眠不足その他の理由により安全な運転をし、又はその補助をすることができないおそれがある乗務員は1時間以上の休憩を取らせた上で事業用自動車に乗務させなければならない。

(正) 乗務させてはならない (×)

問題9【貨物自動車運送事業輸送安全規則 第20条】(運行管理者の業務)

運行管理者が行わなければならない業務として、「日常点検の実施結果に基づき、自動車の運行の可否を決定すること。」がある。

(正) 整備管理者 (×)

問題10【貨物自動車運送事業輸送安全規則 第9条の3】(運行指示書による指示等)

事業者等は、運行ごとに運行指示書を作成し、適切な指示を行うが、これを運転者に携行させる必要はなく、営業所に備えつける必要がある。

(正) 運転者等に携行させなければならない (×)

問題 1 1 【貨物自動車運送事業輸送安全規則 第 2 条の 2】（輸送の安全）

事業者は、経営の責任者の責務を定めることその他の国土交通大臣が告示で定める措置を講ずることにより、絶えず輸送の安全性の向上に努めなければならない。

(○)

問題 1 2 【貨物自動車運送事業輸送安全規則 第 1 8 条】（運行管理者等の選任）

事業者等は、事業用自動車（被けん引自動車を除く。）の運行を管理する営業所ごとに、当該営業所が運行を管理する事業用自動車の数を三十で除して得た数（その数に一未満の端数があるときは、これを切り捨てるものとする。）以上の運行管理者を選任しなければならない。ただし、5 両未満の事業用自動車の運行を管理する営業所であって、地方運輸局が認めるものについては、この限りではない。

(正) 事業用自動車の数を三十で除して得た数（その数に一未満の端数があるときは、これを切り捨てるものとする。）に一を加算して得た数 (×)

問題 1 3 【貨物自動車運送事業報告規則 第 2 条】（事業報告書及び事業実績報告書）

一般貨物自動車運送事業者（特別積み合わせ貨物運送は除く）は事業報告書や事業実績報告書を国土交通大臣あてに提出しなければならない。

(正) 所轄地方運輸局長 (×)

問題 1 4 【自動車事故報告規則 第 4 条】（速報）

事業者は、その使用する自動車について 2 人以上の死者を生じた事故があったときは、電話、ファクシミリ装置その他適当な方法により、2 4 時間以内においてできる限り速やかに、その事故の概要を運輸支局長等に速報しなければならない。

(○)

問題 1 5 【道路運送法 第 7 8 条】（有償運送）

自家用自動車は、有償で運送の用に供してはならない。ただし、災害のため緊急を要するとき、又は安全を確保するためやむを得ない場合において、国土交通大臣の許可を受けて地域又は期間を限定して運送の用に供するときは、この限りでない。

(正) 公共の福祉 (×)

問題 1 6 【道路運送車両法 第 4 7 条】（使用者の点検及び整備の義務）

自動車の使用者は、自動車の点検をし、及び必要に応じ整備をすることにより、当該自動車を保安基準に適合するように維持しなければならない。

(○)

問題 1 7 【道路運送車両法 第 5 0 条第 1 項】（整備管理者）

自動車の所有者は、国土交通省令で定める自動車であって国土交通省令で定める台数以上のものの使用の本拠ごとに、自動車の点検及び整備に関する実務の経験その他について国土交通省令で定める一定の要件を備える者のうちから、整備管理者を選任しなければならない。

(正) 使用者 (×)

問題 18 【道路交通法 第 44 条第 1 項第 3 号】（停車及び駐車を禁止する場所）

車両は、横断歩道又は自転車横断帯の前後の側端からそれぞれ前後に 3メートル以内の部分においては、原則として停車又は駐車をしてはならない。

(正) 5メートル (×)

問題 19 【道路交通法 第 65 条】（酒気帯び運転等の禁止）

何人も酒気を帯びている者で、車両等を運転するおそれがあるものに対し、車両を提供するのみならず特に問題は無い。

(正) 車両等を提供してはならない (×)

問題 20 【労働安全衛生法 第 69 条】（健康教育等）

事業者は、労働者に対する健康教育及び健康相談その他労働者の健康の保持増進を図るため必要な措置を継続的かつ計画的に講ずるように努めなければならない。

(○)

II. 次の問 21 から問 30 について、文章の指示に従って質問に答えなさい。

問題 21 【貨物自動車運送事業法 第 30 条第 1 項、第 2 項、第 32 条】（事業の譲渡し及び譲受け等）

次の申請のうち、国土交通大臣の認可を要するものとして誤っているものを 1 つ選びなさい。

- ア. 事業の譲渡し及び譲受け
- イ. 法人の合併及び分割
- ウ. 事業の休止及び廃止

(正) (ウ)

問題 22 【貨物自動車運送事業法 第 11 条】（運賃及び料金等の掲示等）

次のうち、一般貨物自動車運送事業者が主たる事務所その他の営業所において、公衆に見やすいように掲示しなければならないと法で定められているものを次の中から 1 つ選びなさい。

- ア. 荷主との運送契約書（原本）
- イ. 運送約款
- ウ. 運転手台帳

(正) (イ)

問題 2 3 【貨物自動車運送事業法 第 3 1 条】 (相続)

次のうち、個人事業主である一般貨物自動車運送事業者が死亡した場合において、相続人が被相続人の死亡後何日以内に国土交通大臣の認可を受けなければならないと法で定められているのか次の中から正しいものを 1 つ選びなさい。

- ア. 30日
- イ. 45日
- ウ. 60日

(正) (ウ)

問題 2 4 【貨物自動車運送事業法施行規則 第 4 4 条第 1 項、2 項】 (届出)

次のうち、一般貨物自動車運送事業者又は特定貨物自動車運送事業者たる法人の役員又は社員に変更があった場合について誤っているものを次の中から 1 つ選びなさい。

- ア. 代表権を有す役員に変更があった場合は毎年7月31日までに許可をした国土交通大臣又は地方運輸局長に変更届出を提出しなければならない。
- イ. 一般貨物自動車運送事業者又は特定貨物自動車運送事業者の氏名、名称又は住所に変更があった場合は許可をした国土交通大臣又は地方運輸局長に変更届出を提出しなければならない。
- ウ. 休止していた一般貨物自動車運送事業又は特定貨物自動車運送事業を再開したときには休止の届出を受理した運輸支局長に事業再開届出を提出しなければならない。

(正) (ア)

問題 2 5 【貨物自動車運送事業輸送安全規則 第 7 条第 1 項、2 項、4 項】 (点呼等)

次のうち、事業者の行うべき点呼について、次の中から正しいものを 1 つ選びなさい。

- ア. 事業者は、運行業務を行う運転者等に対して、点呼を行う際は対面に限られる。
- イ. 事業者は、運行業務を終了した運転者等に対して、点呼を行わなければならない。
- ウ. 事業者は、アルコール検知器を営業所ごとに備える必要はない。

(正) (イ)

問題 2 6 【貨物自動車運送事業輸送安全規則 第 8 条】 (業務の記録)

次のうち、事業用自動車に係る運転者等の業務について、当該業務を行った運転者の運転者名、自

自動車登録番号等必要事項を記録した書類の保存期間について正しいものを1つ選びなさい。

- ア. 運転者が退職するまでの間、無期限
- イ. 6ヶ月
- ウ. 1年

(正) (ウ)

問題27 【貨物自動車運送事業報告規則 第2条の2】(運賃及び料金の届出)

次のうち、事業者が運賃及び料金を定め又は変更したときは、運賃料金設定(変更)届出書を提出しなければならないが、運賃料金設定(変更)届出書に掲げるべき事項について誤っているものを次の中から1つ選びなさい。

- ア. 氏名又は名称及び住所並びに法人にあっては、その代表者の氏名
- イ. 設定し、又は変更しようとする運賃及び料金を適用する顧客名簿
- ウ. 設定し、又は変更しようとする運賃及び料金の種類、額及び適用方法

(正) (イ)

問題28 【道路運送車両法 第54条】(整備命令等)

次のうち、地方運輸局長が保安基準に適合しない自動車に対して命ずることができる行為として、誤っているものを1つ選びなさい。

- ア. 地方運輸局長は、保安基準に適合しない自動車に対して保安基準に適合させるために必要な整備を行うことを命ずることができる。
- イ. 地方運輸局長は、保安基準に適合しない自動車の使用者が必要な整備を行わない場合は、自動車の使用を停止することができる。
- ウ. 地方運輸局長は、保安基準に適合するに至った自動車でも直ちに自動車の使用を停止させることができる。

(正) (ウ)

問題29 【労働基準法 第25条】(非常時払)

次の文章中の()にあてはまる語句として正しいものをア～ウから1つ選びなさい。
使用者は、労働者が出産、疾病、() その他厚生労働省令で定める非常の場合の費用に充てるために請求する場合においては、支払期日前であっても、既往の労働に対する賃金を支払わなければならない。

- ア. 労働者の過失による弁済
- イ. 育児
- ウ. 災害

(正) (ウ)

問題30【労働安全衛生法 第3条】（事業者等の責務）

次のうち、事業者がしなければならないことについて、正しいものを1つ選びなさい。

ア. 事業者は、快適な職場環境の実現と労働条件の改善を通じて労働者の安全と健康を確保しなければならない。

イ. 事業者は、国が実施する労働災害の防止に関する施策に協力するかどうかは事業経営状況によって判断しても問題ない。

ウ. 建設工事の注文者等仕事を他人に請け負わせる者は、安全で衛生的な作業の遂行をそこなうおそれのある条件を附さないように配慮する必要まではない。

(正) (ア)